

取り扱い： 平成17年7月8日
11時以降解禁

記者発表資料

宮崎の5年で見える道づくり「ちゃく²プロジェクト2005」

～ 選択と集中、無駄なくスピーディーにサービス提供 ～

1. 「ちゃく²プロジェクト」について

◆「ちゃく²プロジェクト2004」の達成状況

- ・ 昨年公表した目標の達成度を評価
- ・ 各事業の進捗状況、事業の効果を詳しく報告

◆「ちゃく²プロジェクト2005」の目標

- ・ 投資効果の高い道路事業の集中的・重点的な整備
- ・ 目標達成に向け、プロジェクト管理を強化
- ・ 今後5年間で、約27kmの道路供用を目標
- ・ また、交通安全事業などで約26kmの道路を整備

2. 九州地方整備局道路事業の進捗状況について

◆ ホームページで用地取得状況などをお知らせ

【問 い 合 わ せ 先】

■国土交通省九州地方整備局

◆宮崎河川国道事務所

技 術 副 所 長

いわ 岩 山 順 一

調査第二課長

つぼ 坪 内 健

管理第二課長

なか 中 島 浩 二

交通対策課長

いた 板 敷 繁 利

TEL：0985－24－8221

◆延岡河川国道事務所

技 術 副 所 長

すえ 末 吉 秀 幸

調査第二課長

なか 中 川 英 一

道路管理課長

やま 山 中 元 弘

TEL：0982－31－1155

九州の5年で見える道づくり

ちやく²プロジェクト

2004／2005

- ちやく²プロジェクト 2004
ー目標の達成状況ー
- ちやく²プロジェクト 2005



平成17年7月8日

国土交通省九州地方整備局

宮崎河川国道事務所 延岡河川国道事務所

九州の5年で見える道づくり

ちゃく²プロジェクト

2004 / 2005

【達成状況一覧表】



「ちやく²プロジェクト2004」達成状況一覧の見方

H17.7.8

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成16～20年度の供用目標			事業効果	平成16年度の執行目標	担当事務所
路線名及び事業箇所名	事業区間の所在地	事業の全体延長	供用目標年度・供用区間	供用延長	供用形態	事業の効果	平成16年度における事業の供用及び進捗目標	事業の担当事務所
平成16年度の目標の達成状況（総括）			平成16年度の執行目標の達成状況（個別）					
箇所（区間）毎の平成16年度の目標達成状況			平成16年度の執行目標毎の達成状況			※目標遅延達成箇所を除き、原則として平成16年度末（平成17年3月末）時点での達成状況（用地取得率も平成16年度末時点のもの）		

青文字：ちやくプロ2004における新規公表箇所（区間）を示す

凡例（改築事業の「平成16～20年度の供用目標」欄の供用形態）

（※）	H16年度供用のうち、4月1日から7月16日までの供用区間
2/2車線供用	2車線計画の道路について、2車線を施工し供用
2/4車線供用	4車線計画の道路について、2車線を施工し供用（3/4車線供用、2/6車線供用、4/6車線供用なども同様）
4/4車線供用	4車線計画の道路について、4車線を施工し供用（6/6車線供用も同様）
4車線拡幅	現在の道路を拡幅し、車線を4車線化して供用
2/4→4/4	「2/4車線供用」している道路について、計画どおり4車線とするため2車線を増設（4/6→6/6も同様）
登坂車線	現在の道路を片側車線のみ拡幅し、低速車の追い越しのため1車線を増設

凡例（交通安全事業の「路線・事業箇所名」欄の内容）

自歩道設置	自転車歩行車道（自転車・歩行者が通行するために設けられる道路の部分）の新設若しくは拡幅
段差解消	既存の自転車歩行車道の段差解消等のバリアフリー化
側道橋設置	自歩道又は歩道を設置するための橋を車道橋に併設して整備
付加車線設置	追い越し車線、ゆずり車線などの車線を増設
視距改良	見通しを改善するための局所的な拡幅、線形改良など
道の駅設置	駐車場、トイレ、情報提供施設の整備

凡例（電線共同溝事業の「平成16～20年度の供用目標」及び「平成16年度の執行目標」欄の内容）

無電柱化事業完了	電柱の撤去を行い、事業の全てが完了すること
本体工事	電線・通信線を収容するための施設を整備する工事
景観工事	本体工事完了後に植樹帯、歩道及び車道を整備する工事

凡例（平成16年度の目標の達成状況）

◎	目標以上達成：平成16年度の目標以上に事業が進捗または供用
○	目標達成：平成16年度の目標通り、平成16年度内（平成17年3月末）までに達成
◇	目標遅延達成または概成：平成16年度の目標を現時点（平成17年6月下旬）までに達成または概成（その事業目的が概ね達成されたこと）
△	目標未達成（供用目標保持）：平成16年度の執行目標は達成できないが、平成16～20年度の供用目標は達成可能
×	目標未達成（供用目標変更）：平成16年度の執行目標が未達成により、平成16～20年度の供用目標が達成不可能
☆	他事業関連で供用目標変更及び未達成：他事業関連との調整等により、平成16～20年度の供用目標が達成不可能

「ちゃく²プロジェクト2004」達成状況一覧（宮崎県）（1／3）

H17.7.8

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成16～20年度の供用目標		事業効果	平成16年度の執行目標	担当事務所
改築事業							
国道10号 東九州自動車道 関連 延岡道路	東臼杵郡北川町 ～延岡市	20.6km	H17年度 延岡IC～延岡南IC 7.8km 2/4車線供用		・延岡市街地の交通混雑緩和 ・延岡南道路との高速ネットワーク形成による宮崎県北地域の活性化支援 ・北方町～細島港間の所要時間を約24分短縮 ・時間短縮効果 約36万人時間/年	五ヶ瀬橋工事完成 小野橋工事完成 寺畑谷第一トンネル工事完成	延岡河川国道
○目標達成		○目標通り五ヶ瀬橋、小野橋、寺畑谷第一トンネル工事が完成					
国道10号 門川日向拡幅	東臼杵郡門川町 ～日向市	12.8km	H17年度 新生町交差点付近 (塩見橋関連) 0.3km 4/4車線供用(4車線拡幅) H19年度 新生町交差点付近(延伸) (H15年度末拡幅済 L=9.8km) 0.4km 4/4車線供用(4車線拡幅)		・主要渋滞ポイント「新生町交差点」 の交通渋滞解消	塩見橋下部工工事完成 塩見橋上部工工事着手 用地取得率90%(H19供用区間)	延岡河川国道
○目標達成 (H17供用区間)		○目標通り塩見橋下部工工事が完成、塩見橋上部工工事に着手					
◇目標遅延達成 (H19供用区間)		◇補償検討に時間を要した事により目標の用地取得が遅延 (H19供用区間) (H17.6達成)					
国道10号 新富バイパス	児湯郡新富町 ～宮崎郡佐土原町	4.8km	H19年度 軍瀬交差点付近 (H15年度末拡幅済 L=1.7km) 0.6km 4/4車線供用(4車線拡幅)		・新富町～佐土原町の交通混雑解消 ・主要渋滞ポイント「軍瀬交差点」の 交通渋滞解消	用地取得率25%	宮崎河川国道
△目標未達成 (供用目標保持)		△建物移転に時間を要するため目標の用地進捗が未達成 (H19供用区間) (用地取得率25%→15%)					
国道10号 花見改良	東諸県郡高岡町	2.0km	H16年度 花見橋 0.7km 2/4車線供用 H17年度 高岡町花見(バイパス部) 1.3km 2/4車線供用(全線供用)		・交通混雑緩和による宮崎市への通 勤、通学のアクセスの向上 ・花見橋の架け替えによる車両の大型 化・防災基準への対応 ・時間短縮効果 約50万人時間/年	0.7km区間2/4車線供用 改良・舗装工事完成(H16供用区 間) 用地取得完了 花見橋上部工工事完成	宮崎河川国道
○目標達成 (H16供用区間)		○平成17年3月19日供用 ○目標通り改良・舗装工事、花見橋上部工工事が完成					
×目標未達成 (供用目標変更) (H17供用区間)		×事業認定遅延により目標の用地進捗が未達成 (用地取得率100%→99%)、その結果、平成17年度供用目標(高岡町花見(バイパス部))を平成18年度に変更					
国道218号 九州横断自動車道 延岡線関連 北方延岡道路	東臼杵郡北方町 ～延岡市	11.0km	H17年度 舞野～延岡JCT 2.1km 2/4車線供用 H19年度 北方IC～舞野 6.4km 2/4車線供用		・延岡市と周辺地域の連携強化 ・複合産業団地「クレアパーク延岡」 等の産業誘致プロジェクトの支援 ・北方町～延岡市間の所要時間を約14 分短縮 ・時間短縮効果 約36万人時間/年	用地取得完了(H17供用区間) 高野トンネル工事完成 細見川橋下部工工事着手	延岡河川国道
△目標未達成 (供用目標保持)		△地元設計協議、用地調査に時間を要した事により目標の用地進捗が未達成 (H17供用区間) (用地取得率100%→95%) ○目標通り高野トンネル工事が完成					
○目標達成 (H19供用区間)		○目標通り細見川橋下部工工事に着手					

「ちゃく²プロジェクト2004」達成状況一覧（宮崎県）（2／3）

H17.7.8

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成１６～２０年度の供用目標		事業効果	平成１６年度の執行目標	担当事務所
改築事業							
国道２２０号 青島～日南改良	宮崎市 ～日南市	23.5km	H17年度 青島～折生迫 H19年度 折生迫～内海	3.1km 2/2車線供用 2.8km 2/2車線供用	・主要渋滞ポイント「突浪交差点」の 交通渋滞解消 ・堀切峠付近の事前通行規制区間 (4.1km)の解除 ・道路防災総点検要対策４箇所解消	山之口高架橋上部工工事完成 徳次郎跨線橋下部工工事完成 用地取得率98%(H19供用区間) 堀切トンネル工事着手	宮崎河川国道
○目標達成（H17供用区間）		○目標通り山之口高架橋上部工工事及び徳次郎跨線橋下部工工事が完成					
○目標達成（H19供用区間）		○目標通り用地取得が進捗（H19供用区間）（用地取得率98%） ○目標通り堀切トンネル工事に着手					
交通安全事業							
国道１０号 自歩道設置	延岡市大峽町	1.44km	H16年度供用 (H15年度末供用済 L=0.82km)	0.62km（事業完了）	・延岡学園高校、尚学館中学校周辺に おける、通学児童を含む自転車・歩行 者の安全で快適な歩行空間の確保	0.62km区間供用	延岡河川国道
○目標達成		○平成１６年１２月２７日供用（事業完了）					
国道１０号 付加車線設置 自歩道設置	児湯郡都農町都農	1.6km	H16年度 延岡側より供用 H17年度 延岡側より供用 H18年度 延岡側より供用 H19年度供用 (H15年度末供用済 L=0.5km)	0.24km 0.30km 0.30km 0.26km（事業完了）	・付加車線の設置による交通円滑化、 周辺環境の改善 ・都農南小学校周辺における、通学児 童を含む自転車・歩行者の安全で快適 な歩行空間の確保	0.24km区間供用	宮崎河川国道
○目標達成（H16供用区間）		○平成１６年１２月２５日供用					
○目標達成（H17供用区間）		○目標通り工事が進捗					
◎目標以上達成（H18供用区間）		◎目標以上に地元協議が完了し工事が進捗した結果、平成１８年度供用を平成１７年度に前倒し可能					
◎目標以上達成（H19供用区間）		◎目標以上に地元協議が完了し工事が進捗した結果、平成１９年度供用を平成１８年度に前倒し可能					
国道１０号 段差解消	宮崎市島之内町	2.86km	H16年度供用 (H15年度末供用済 L=1.04km)	1.82km（事業完了）	・段差解消・勾配の緩和により、市街 地部周辺における、自転車・歩行者の 安全で快適な歩行空間の確保	1.82km区間供用	宮崎河川国道
○目標達成		○平成１７年３月２５日供用（事業完了）					
国道１０号 自歩道設置	北諸県郡高城町 穂満坊	0.53km	H17年度供用	0.53km（事業完了）	・地域周辺における、自転車・歩行者 の安全で快適な歩行空間の確保	用地取得率93% 擁壁工・縁石工工事着手	宮崎河川国道
○目標達成		○目標通り用地取得が進捗（用地取得率93%） ○目標通り工事が進捗					

「ちゃく²プロジェクト2004」達成状況一覧（宮崎県）（3／3）

H17.7.8

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成１６～２０年度の供用目標		事業効果	平成１６年度の執行目標	担当事務所
交通安全事業							
国道２２０号 自歩道設置	南那珂郡南郷町 中村	1. 2km	H16年度 日南方面側より供用 H17年度 日南方面側より供用 H18年度供用 (H15年度末供用済 L=0. 40km)	0. 28km 0. 33km 0. 19km（事業完了）	・南郷小学校、中学校周辺における、 通学児童を含む自転車・歩行者の安全 で快適な歩行空間の確保	用地取得率89% 0. 28km区間供用	宮崎河川国道
○目標達成（H16供用区間）		○平成１７年３月１８日供用					
◎目標以上達成（H17供用区間）		◎目標以上に工事が進捗し、平成１７年３月１８日一部前倒し供用（L=0. 13km）					
○目標達成（H18供用区間）		○目標通り用地取得が進捗					
電線共同溝事業							
国道１０号 延岡地区	延岡市浜砂町 ～延岡市出北町	2. 4km (両側)	H17年度	無電柱化事業完了	・延岡地区の無電柱化による景観の向 上 ・バリアフリー化による安全で快適な 歩行空間の確保	景観工事完了	延岡河川国道
○目標達成		○目標通り景観工事が完了					
国道１０号 神宮江平地区	宮崎市花ヶ島 ～宮崎市江平東	2. 5km (両側)	H17年度	無電柱化事業完了	・神宮江平地区の通学エリアにおける バリアフリー化による安全で快適な歩 行空間の確保及び防災機能の向上	本体工事完了	宮崎河川国道
○目標達成		○目標通り本体工事が完了					
国道１０号 都城平江地区	都城市平江町 ～都城市中町	1. 8km (両側)	H17年度	無電柱化事業完了	・都城平江地区の通学エリアにおける バリアフリー化による安全で快適な歩 行空間の確保及び防災機能の向上	本体工事完了	宮崎河川国道
○目標達成		○目標通り本体工事が完了					
国道２２０号 中村恒久地区	宮崎市中村東3丁 目 ～宮崎市恒久	1. 1km (両側)	H18年度	無電柱化事業完了	・中村恒久地区のあんしん歩行エリア におけるバリアフリー化による安全で 快適な歩行空間の確保及び防災機能の 向上	本体工事完了	宮崎河川国道
△目標未達成（供用目標保持）		△占用企業者との調整遅延により目標の本体工事完了が未達成					

九州の5年で見える道づくり

ちゃく²プロジェクト

2004 / 2005

【供用箇所事例】



国道10号 東九州自動車道関連 延岡道路【H17.4.23部分供用】

■事業概要

- 延岡道路は、一般国道10号延岡市街地の混雑緩和を目的に、外環状線的機能を持つ規格の高い自動車専用道路として計画された路線です。
- この路線は北川町大字長井を起点に延岡南道路と接続し、県北地方拠点都市地域の産業・経済の発展、文化交流、地域開発の促進等による地域の活性化はもちろんのこと、将来は東九州自動車道や九州横断自動車道延岡線と一体となって高速交通ネットワークを形成します。
- 本路線は、投資効果の早期発現を図るために、平成17年4月23日に延岡南IC～延岡IC間の部分供用(L=7.8km)を開始しました。

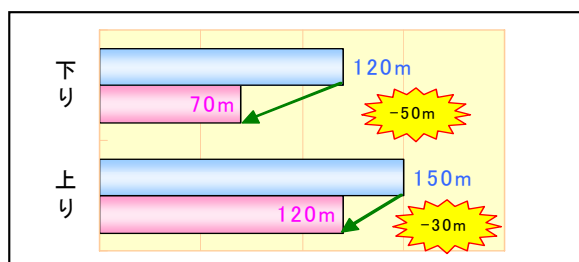


▲若鮎大橋付近

■整備効果

効果1 混雑の緩和

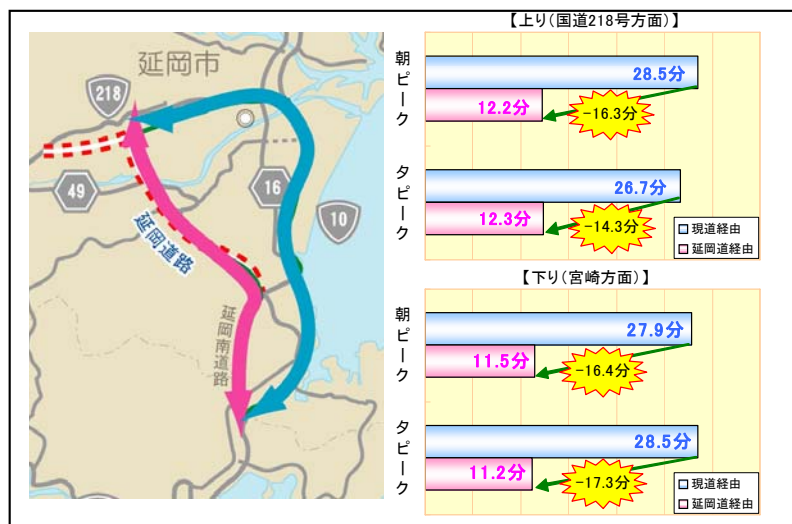
- 国道10号平原町交差点の8時台の渋滞長が減少。



▲平原町交差点の最大渋滞長の変化

効果2 所要時間の短縮

- 延岡道路および延岡南道路を利用すると、国道218号方面～宮崎方面で、所要時間が半減。

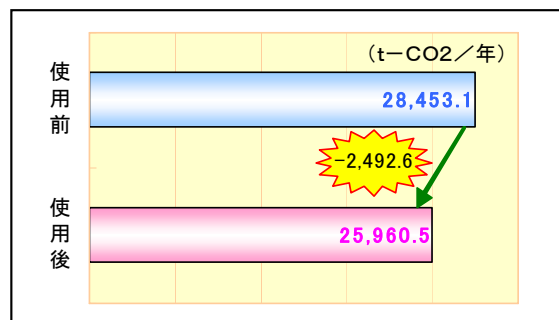


▲延岡道路・延岡南道路利用時の所要時間
及び現道利用時の所要時間

効果3 CO2排出量の削減

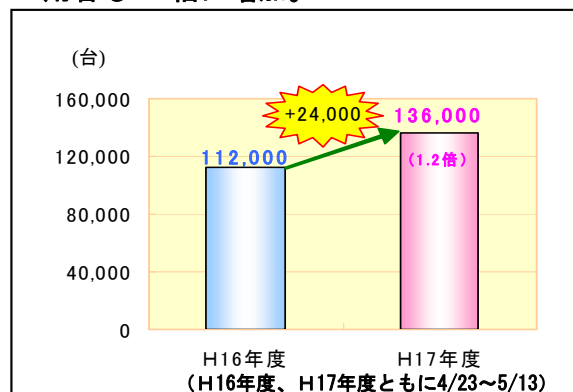
- 走行環境改善により森林面積461.1ha(延岡植物園の約50倍)に相当する2,492.6t-CO₂/年の削減量を予測。

(※延岡道路と交通を分担する国道10号現道、国道218号及び(主)北方土々呂線を対象として算出)



効果4 延岡南道路の有効活用

- 自動車区間がネットワーク化されることにより、有料道路区間である延岡南道路の利用者も1.2倍に増加。



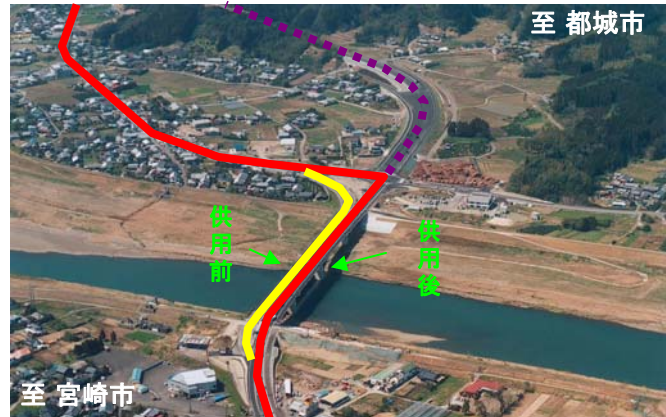
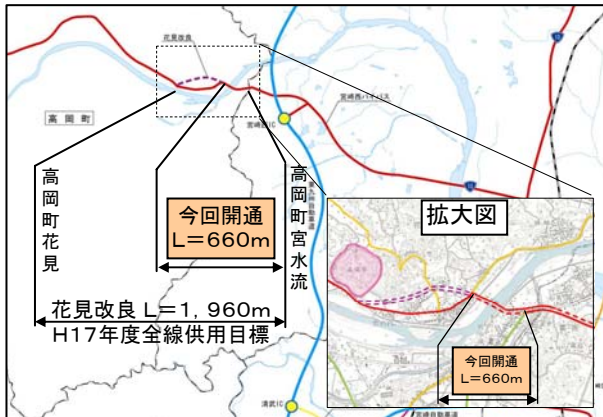
▲GW前後における総交通量の変化

※上記効果は平成16年12月2日(供用前)と平成17年6月23日(供用後)の観測結果に基づく

国道10号 花見改良【H17.3.19「花見橋部分供用」】

■事業概要

- ・一般国道10号花見改良は既に供用中の富吉バイパスと高岡バイパスを連結する高岡町宮水流から、同町花見に至る延長 約2kmの道路です。
- ・花見改良の整備は、昭和25年に架設された大淀川を渡河する花見橋(L=204m)の架け替えと、近年の交通量の増加に伴う交通混雑の緩和を図り、宮崎市とその周辺部との通勤、通学のアクセスを向上させ、安全性、定時性の確保を目的としています。
- ・今回の部分供用は、大淀川を渡河する「花見橋」の架け替え完了に伴い、新橋を含む起点宮崎水流～終点花見交差点間の延長約0.7km区間を供用開始しました。



■整備効果

効果1 老朽橋の架替えにより安全性が確保

旧花見橋は床版等の補強や落橋防止などの補強を重ねてきましたが、各部材の損傷が目立ちはじめため、今回の架替えにより現在の耐震基準に対応することができました。

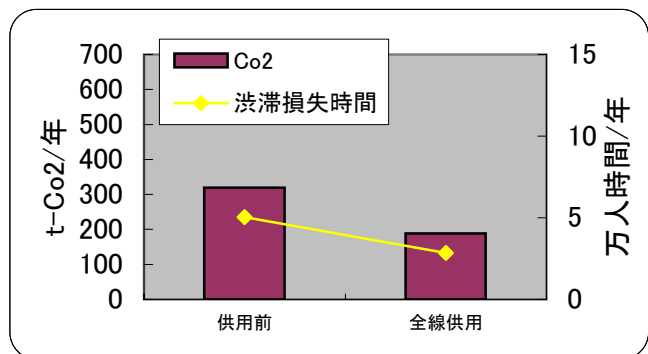
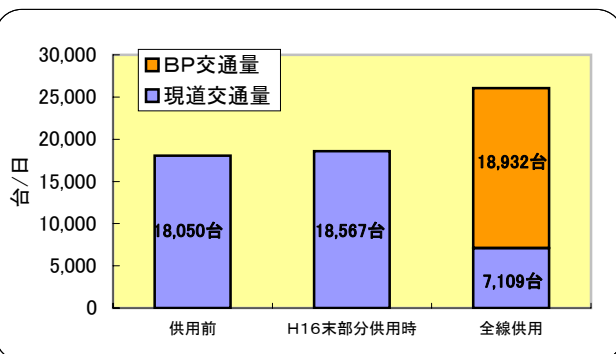


▲ 旧橋架替えによる部分供用

効果2 渋滞の解消・CO2排出量の削減（全線供用時）

・花見改良全線が供用すると、現道部の交通量が大幅に減少することにより、交通混雑の解消が図られ、歩行者の交通安全向上などが期待されます。

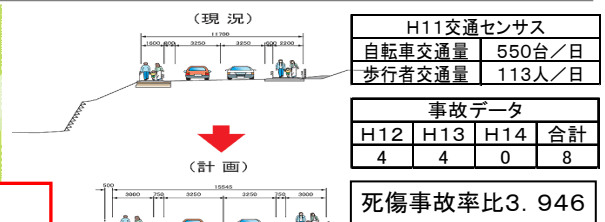
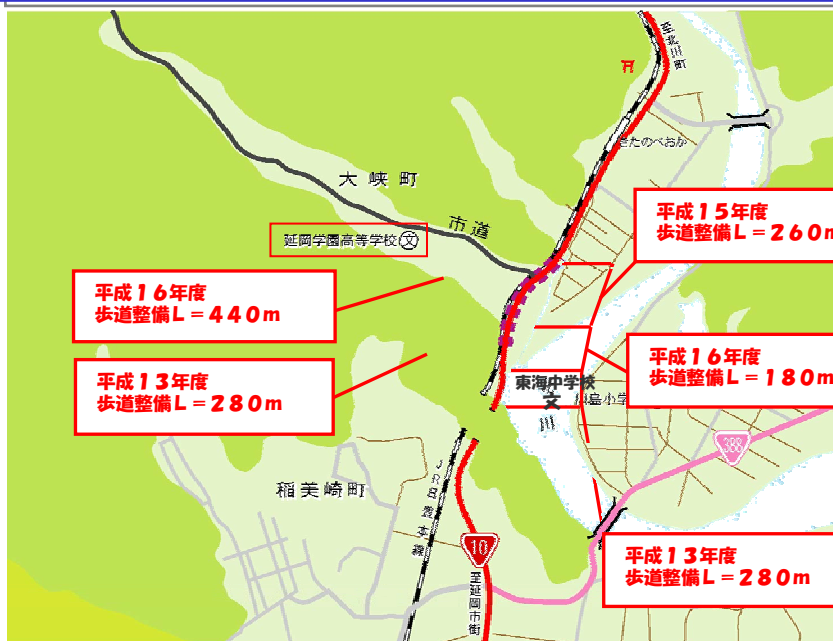
- ・全線供用することにより影響がある周辺道路でのトータルのCO2排出量は減少の傾向がみられます。



一般国道10号 おおかい ちく じ ほどう せいび 大峡地区自歩道整備 【 H16. 12. 27完成供用 】

平成16年度完成（全長L=1440m）

歩道の拡幅が完成して**通学者（歩行者及び自転車等）の交通の安全・快適性が向上しました。**
また、交差点改良（右折レーン整備）により**追突事故の危険性回避**等の交通安全を確保できました。



▼整備前の通学状況



▼整備後の通学状況



過去5年間の死傷事故件数

13件



供用後の死傷事故件数

0件

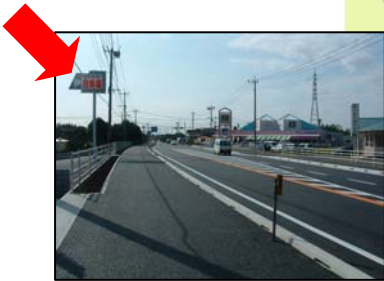
■ 事業概要

国道10号の延岡市から宮崎市間は、県北地域と県都を結ぶ唯一の幹線道路であるが、2車線道路で追い越し禁止区間が長く続き、低速車に対する追い越しが出来ず後続車のイライラ運転による事故等を未然に防止するため、付加車線(ゆずり車線)の整備を進めています。

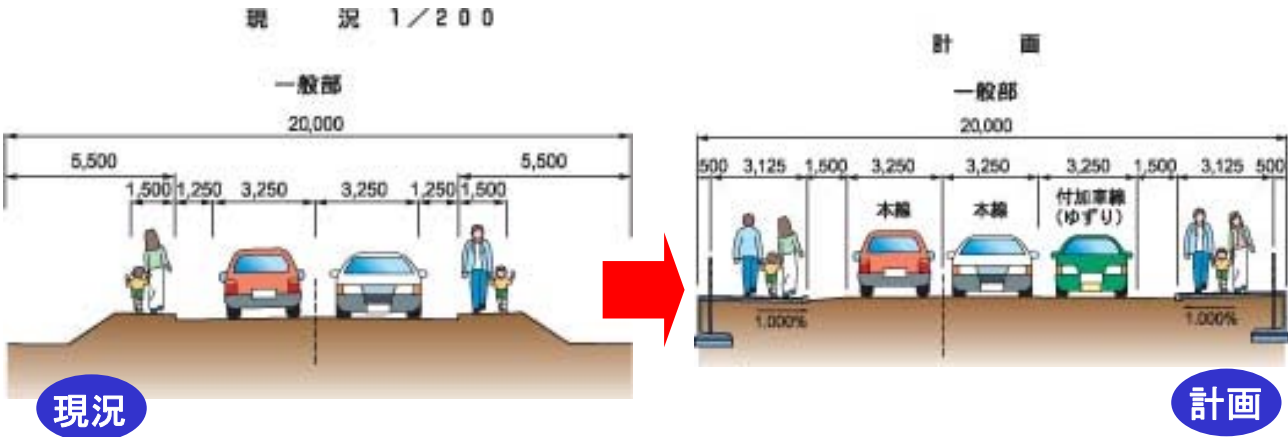
本区間は、平成13年度から交通安全事業として、自転車歩行者道と合わせ整備を進め、平成15年度までに、500mを供用しており、**平成16年12月25日**に240mを新たに部分供用開始しました。



大型車の要因による渋滞状況



平成16年度 供用区間



■ 整備効果

効果 交通流の円滑化・通行の安全性向上

付加車線設置と歩道拡幅を同時に行うことにより、交通流の円滑化と歩行者及び自転車等の安全・快適性の向上を図りました。

一般国道10号

みやざき しまの うち ち く

宮崎市島之内地区 段差解消【H17.3.25完成供用】

■ 事業概要

・国道10号線、宮崎市島之内地区は、近隣に幼稚園・盲学校・病院及び公共施設が点在し、児童や高齢者・身障者、及び自転車の利用者が多く歩道は整備されているが、段差・歩道の波打・障害物等により通行に支障を来している状態でした。

この状況を改善するため、平成12年度より交通安全事業として、歩道の波打を解消する事業を行い、平成15年度までに、1,040mを供用しており、平成17年3月25日に1,820mを新たに供用し、全線供用開始しました。



歩道の凸凹・急勾配・段差により円滑な歩行が阻害される。

整備前

勾配



凸凹・段差等を解消し、障害者にもやさしい歩道が完成

整備後

現地状況

自動車台数:23, 297台/日(H11交通センサス)
歩行者数:244人/12h 自転車数1, 202人/12h
近くに学校があり、通学路である、自転車の利用が多い
側溝の老朽化によるぐらつきが発生

完成後の地元からの声

- ・歩道のなみうちがなくなったので歩きやすくなった。
- ・凸凹・段差がなくなり車輪の引っ掛かりがなくなった。
- ・車の乗り入れ部付近が平坦になり、自転車での通行が楽になった。

■ 整備効果

効果 通行の安全性向上

マウンドアップをセミフラットに改良し、バリアフリーに対応した人にやさしい歩行空間をつくりました。

一般国道220号

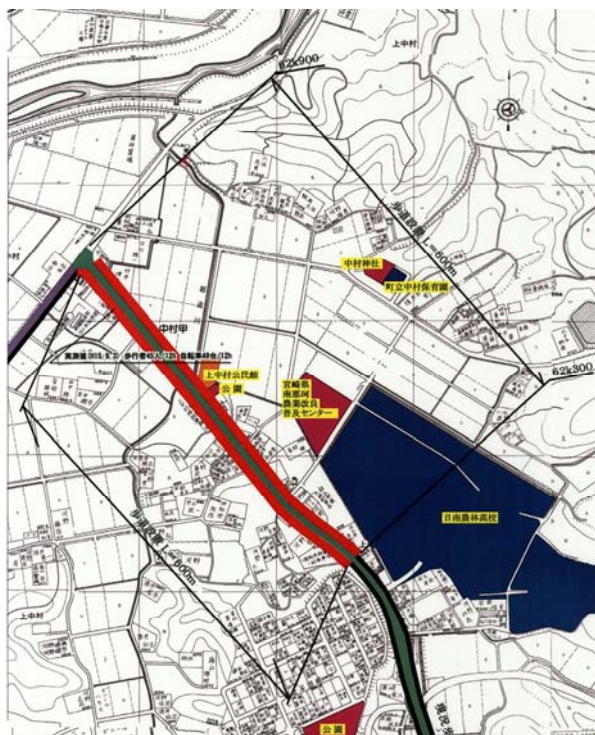
みなみなか なんごう なかむら

南那珂郡南郷町中村 自転車歩行車道整備【H17.3.18部分供用】

事業概要

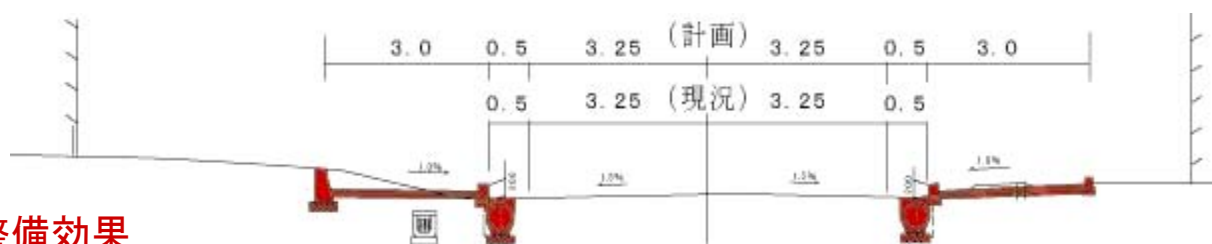
・国道220号南郷町中村地区は、歩道未整備区間があり、朝夕の通学児童を含む自転車・歩行者は、非常に危険な状態でした。

この状況を改善するため、平成11年度から交通安全事業として、自転車歩行車道整備に着手し、平成15年度までに400mを供用しており、**平成17年3月18日**に新たに410mを部分供用開始しました。



事故件数			
H10	H11	H12	合計
1	5	2	8

H11年交通センサス	
自転車交通量	250台/24h
歩行者交通量	461人/24h



整備効果

効果 通行の安全・快適性向上

バリアフリー化した歩道整備により通学者、(児童及び自転車等)一般の歩行者通行の安全・快適性が向上しました。

九州の5年で見える道づくり

ちゃく²プロジェクト

2004 / 2005

【箇所別目標一覧・位置図】



「ちゃく²プロジェクト2005」一覧の見方

H17.7.8

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成17～21年度の供用目標			事業効果	平成17年度の執行目標	担当事務所
路線名及び事業箇所名	事業区間の所在地	事業の全体延長	供用目標年度・供用区間	供用延長	供用形態	事業の効果	平成17年度における事業の供用及び進捗目標	事業の担当事務所

凡例（改築事業の「平成17～21年度の供用目標」欄の供用形態）

(※)	H17年度供用のうち、4月1日から7月8日までの供用区間
2/2車線供用	2車線計画の道路について、2車線を施工し供用
2/4車線供用	4車線計画の道路について、2車線を施工し供用（3/4車線供用、2/6車線供用、4/6車線供用なども同様）
4/4車線供用	4車線計画の道路について、4車線を施工し供用（6/6車線供用も同様）
4車線拡幅	現在の道路を拡幅し、車線を4車線化して供用
2/4→4/4	「2/4車線供用」している道路について、計画どおり4車線とするため2車線を増設（4/6→6/6も同様）
登坂車線	現在の道路を片側車線のみ拡幅し、低速車の追い越しのため1車線を増設

凡例（交通安全事業の「平成17～21年度の供用目標」欄の内容）

自歩道設置	自転車歩行車道（自転車・歩行者が通行するために設けられる道路の部分）の新設若しくは拡幅
段差解消	既存の自転車歩行車道の段差解消等のバリアフリー化
側道橋設置	自歩道又は歩道を設置するための橋を車道橋に併設して整備
付加車線設置	追い越し車線、ゆずり車線などの車線を増設
視距改良	見通しを改善するための局所的な拡幅、線形改良など
道の駅設置	駐車場、トイレ、情報提供施設の整備

凡例（電線共同溝事業の「平成17～21年度の供用目標」及び「平成17年度の執行目標」欄の内容）

電線共同溝設置	電線・通信線を収容するための施設を設置すること
景観整備	電線共同溝設置完了後に植樹帯、歩道及び車道を整備すること
無電柱化準備完了	電線共同溝設置・景観整備は完了したが、他事業者による電柱等の移設・撤去が未了
無電柱化完了	電柱の管理者が撤去を行い、無電柱化されること

new! : ちゃくプロ2005における新規公表箇所（区間）を示す

change! : ちゃくプロ2005において供用目標を変更した箇所（区間）を示す

「ちやく²プロジェクト2005」一覧（宮崎県）（1／4）

H17.7.8

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成 1 7 ～ 2 1 年度の供用目標			事業効果	平成 1 7 年度の執行目標	担当事務所	
改築事業									
国道 1 0 号 東九州自動車道 関連 延岡道路	東臼杵郡北川町 ～延岡市	20. 6km	H17年度 延岡IC～延岡南IC	7. 8km	2/4車線供用(※)	・延岡市街地の交通混雑緩和 ・延岡南道路との高速ネットワーク 形成による宮崎県北地域の活性化支 援 ・北方町～細島港間の所要時間を約 24分短縮 ・時間短縮効果 約40万人時間/年	2/4車線供用 (平成17年4月23日)	延岡河川国道	宮-1
国道 1 0 号 門川日向拡幅	東臼杵郡門川町 ～日向市	12. 8km	H17年度 新生町交差点付近 (塩見橋関連) H19年度 新生町交差点付近 (延伸) (H15年度末拡幅済 L=9. 8km)	0. 3km	4/4車線供用(4車線拡幅) 0. 4km 4/4車線供用(4車線拡幅)	・主要渋滞ポイント「新生町交差 点」の交通渋滞解消	0. 3km区間 4/4車線供用 (4 車線拡幅) 用地取得率93%(H19供用区 間)	延岡河川国道	宮-2
国道 1 0 号 花見改良	東諸県郡高岡町	2. 0km	change! H18年度 高岡町花見 (バイパス部)	1. 3km	2/4車線供用(全線供用)	・交通混雑緩和による宮崎市への通 勤、通学のアクセスの向上 ・花見橋の架け替えによる車両の大 型化・防災基準への対応 ・時間短縮効果 約38万人時間/年	・用地取得完了 ・文化財調査完了 ・改良工事着手	宮崎河川国道	宮-3
new! 国道 1 0 号 都城道路	都城市乙房町～ 都城市五十町	7. 7km	H21年度 都城市平塚町(平塚 I C)～ 都城市五十町(五十町 I C)	1. 9km	2/4車線供用	・都城市～志布志町間の物流の効率 化 ・都城市街地の交通混雑解消と道路 冠水箇所の迂回路確保 ・時間短縮効果 約14万人時間/年	・用地取得率60%(H21供用区 間) ・埋蔵文化財調査促進33% (H21供用区間)	宮崎河川国道	宮-4
国道 2 1 8 号 九州横断自動車 道 延岡線関連 北方延岡道路	東臼杵郡北方町 ～延岡市	11. 0km	H17年度 舞野～延岡IC H19年度 北方IC～舞野	2. 1km	2/4車線供用 6. 4km 2/4車線供用	・延岡市と周辺地域の連携強化 ・複合産業団地「クレアパーク延 岡」等の産業誘致プロジェクトの支 援 ・北方町～延岡市間の所要時間を約 14分短縮 ・時間短縮効果 約57万人時間/年	2. 1km区間 2/4車線供用 用地取得率90% 細見橋上部工着手 小川1, 2, 3号トンネル着手	延岡河川国道	宮-5
国道 2 2 0 号 青島～日南改良	宮崎市 ～日南市	23. 5km	H17年度 青島～折生迫 H19年度 折生迫～内海	3. 1km	2/2車線供用 2. 8km 2/2車線供用	・主要渋滞ポイント「突浪交差点」 の交通渋滞解消 ・堀切峠付近の事前通行規制区間 (4. 1km) の解除 ・道路防災総点検要対策 2 箇所解消	・改良、舗装工事完了(H17供 用区間) ・徳次郎跨線橋及び赤坂高架 橋上部工工事完了(H17供用区 間)	宮崎河川国道	宮-6
国道 1 0 号 新富バイパス	児湯郡新富町 ～宮崎郡佐土原 町	4. 8km	H19年度 軍瀬交差点付近 (H15年度末拡幅済 L=1. 7km)	0. 6km	4/4車線供用(4車線拡幅)	・新富町～佐土原町の交通混雑解消 ・主要渋滞ポイント「軍瀬交差点」 の交通渋滞解消	・用地取得率58% (H19供用区間)	宮崎河川国道	宮-7

「ちやく²プロジェクト2005」一覧（宮崎県）（2／4）

H17.7.8

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成17～21年度の供用目標	事業効果	平成17年度の執行目標	担当事務所
交通安全事業						
new! 国道10号 長井自歩道設置	東臼杵郡 北川町大字長井	0.19km	H17年度供用 0.19km 全区間供用	・北川小学校へ通う道路に歩道を設けることで、通学、帰宅時に歩行者と自転車が安心して通れるようになります。	工事完成 供用 0.19km	延岡河川国道
new! 国道10号 平岩段差解消	日向市 大字平岩	0.30km	H17年度完成 0.30km 全区間供用	・平岩小学校、岩脇中学校、日向工業高校へ通う歩道のデコボコを解消することで、通学、帰宅時や地域住民の方が安心して無理なく通れるようになります。	工事完成 供用 0.30km	延岡河川国道
国道10号 都農付加車線・ 自歩道設置	児湯郡 都農町都農	1.60km	change! H17年度一部供用 change! H18年度供用 (H16年度末供用済 0.66km) 0.68km 全区間供用 0.26km	・都農小学校へ通う道路に歩道を設けることで、通学、帰宅時に歩行者と自転車が安心して通れるようになります。 ・付加車線を設けることで交通の流れがスムーズになり、周辺環境が改善されます。	一部区間供用 0.68km	宮崎河川国道
new! 国道10号 片瀬原段差解消	宮崎県佐土原町 下那珂字片瀬原	0.20km	H17年度完成 0.20km 全区間供用	・広瀬小学校、広瀬中学校へ通う歩道のデコボコを解消することで、通学、帰宅時や地域住民の方が安心して無理なく通れるようになります。	工事完成 供用 0.20km	宮崎河川国道
new! 国道10号 浦之名歩道設置	東諸県郡 高岡町浦之名	0.34km	H18年度供用 0.16km 一部区間供用 H19年度供用 0.18km 全区間供用	・去川小学校、高岡中学校へ通う道路に歩道を設けることで、通学、帰宅時に歩行者が安心して通れるようになります。	土工部 組立歩道着手	宮崎河川国道
国道10号 穂満坊 自歩道設置	北諸県郡 高城町穂満坊	0.53km	H17年度供用 0.53km 全区間供用	・高城運動公園を利用する地域住民の方が通る道路に歩道を設けることで、歩行者と自転車が安心して通れるようになります。	工事完成 供用 0.53km	宮崎河川国道
new! 国道10号 甲斐元 交差点改良	都城市 甲斐元町 (甲斐元町 交差点)	1箇所	H17年度供用 1箇所 全区間供用	・事故が多発している交差点の箇所を整備することで、追突などの事故を減らすことができます。	工事完成	宮崎河川国道
new! 国道220号 橋通一～四丁目 自歩道整備 (パブリック)	宮崎市 橋通1～4丁目	1.7km	H17年度供用 1.17km 一部区間供用 H18年度供用 0.53km 全区間供用	・橋通商店街を利用する地域住民の方が通る歩道に段差の解消、誘導ブロックの整備により、車イス利用者、視覚障害者等、誰もが無理なく安心して通れるようになります。	一部区間供用 1.17km	宮崎河川国道

「ちやく²プロジェクト2005」一覧（宮崎県）（3／4）

H17.7.8

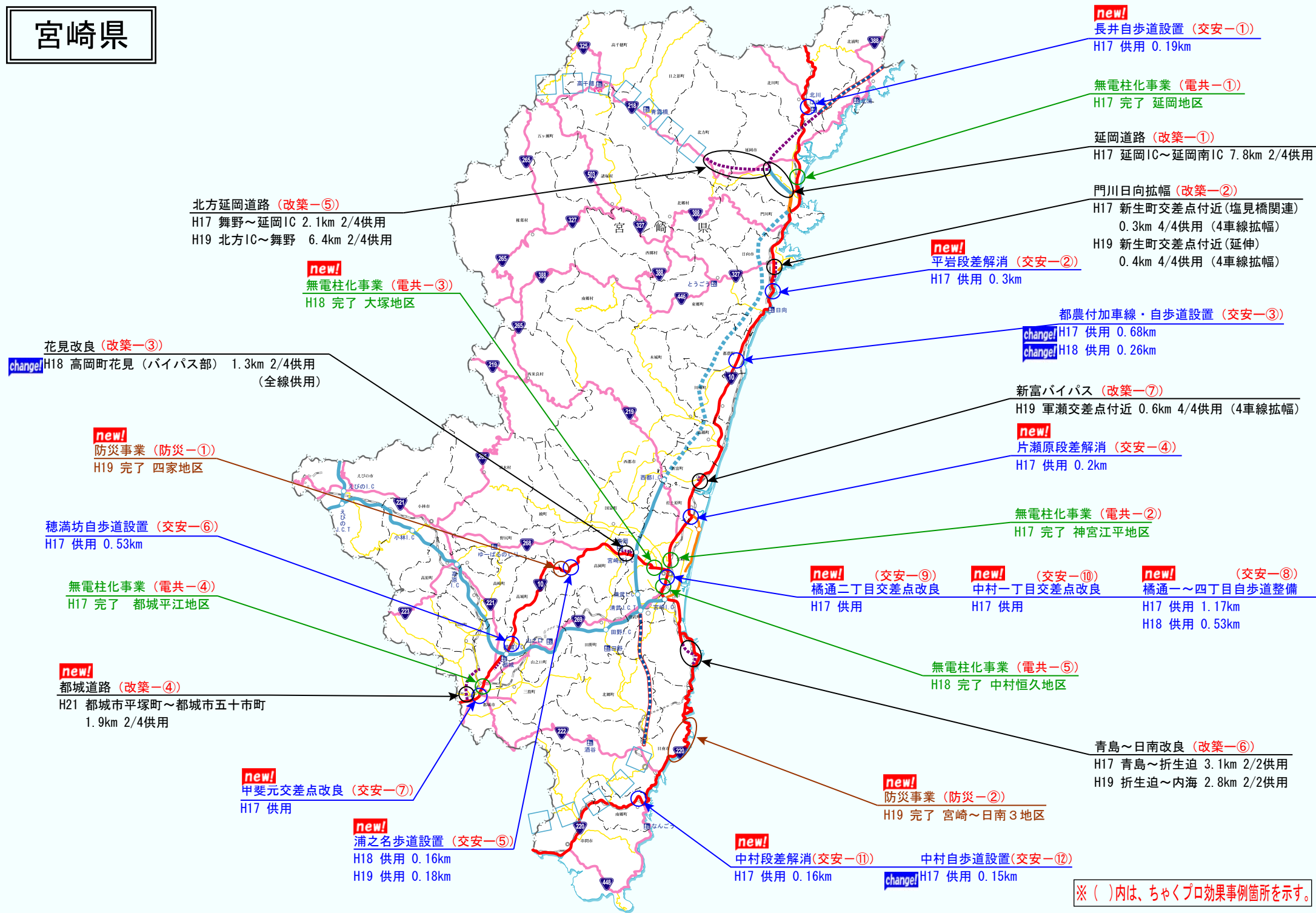
路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成 1 7 ～ 2 1 年度の供用目標		事業効果	平成 1 7 年度の執行目標	担当事務所
交通安全事業							
new! 国道 2 2 0 号 橋通二丁目 交差点改良 (右折車線設置)	宮崎市 橋通 2 丁目 (ワシントンホテル前 交差点)	1 箇所	H17年度供用 1 箇所 全区間供用		・事故が多発している交差点の箇所に右折車線を設けることで、追突などの事故を減らすことができます。	工事完成 供用 0.09km	宮崎河川国道
new! 国道 2 2 0 号 中村一丁目 交差点改良 (右折車線延伸)	宮崎市 中村 1 丁目 (橋橋南詰 交差点)	1 箇所	H17年度供用 1 箇所 全区間供用		・既存の右折車線を長くすることにより、直進車両阻害を回避し、交通渋滞が緩和され、周辺環境が改善されます。	工事完成 供用 0.08km	宮崎河川国道
new! 国道 2 2 0 号 中村段差解消	南那珂郡南郷町 中村字壱町田	0.16km	H17年度完成 0.16km 全区間供用		・南郷小学校、南郷中学校へ通う歩道のデコボコを解消することで、通学、帰宅時や地域住民の方が安心して無理なく通れるようになります。	工事完成 供用 0.16km	宮崎河川国道
国道 2 2 0 号 中村自歩道設置	南那珂郡 南郷町中村	0.96km	change! H17年度供用 (H16年度末供用済 0.81km) 0.15km 全区間供用		・南郷小学校、南郷中学校、日南農林高校へ通う道路に歩道を設けることで、通学、帰宅時に歩行者と自転車安心して通れるようになります。	工事完成 供用 0.15km	宮崎河川国道
電線共同溝事業							
国道 1 0 号 延岡地区	延岡市浜砂町 ～延岡市出北町	2.4km (両側)	H17年度 無電柱化完了		・延岡地区の無電柱化による景観の向上 ・バリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保	無電柱化完了	延岡河川国道
国道 1 0 号 神宮江平地区	宮崎市花ヶ島 ～宮崎市江平東	2.5km (両側)	H17年度 無電柱化完了		・神宮江平地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	無電柱化完了	宮崎河川国道
new! 国道 1 0 号 大塚地区	宮崎市大塚町	1.2km (両側)	H18年度 無電柱化完了		・宮崎市大塚地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	電線共同溝設置完了	宮崎河川国道
国道 1 0 号 都城平江地区	都城市平江町 ～都城市中町	1.8km (両側)	H17年度 無電柱化完了		・都城平江地区の通学エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	無電柱化完了	宮崎河川国道
国道 2 2 0 号 中村恒久地区	宮崎市中村東3丁目 ～宮崎市恒久	1.1km (両側)	H18年度 無電柱化完了		・中村恒久地区のあんしん歩行エリアにおけるバリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保及び防災機能の向上	電線共同溝設置完了 景観整備着手	宮崎河川国道

「ちやく²プロジェクト2005」一覧（宮崎県）（4／4）

H17.7.8

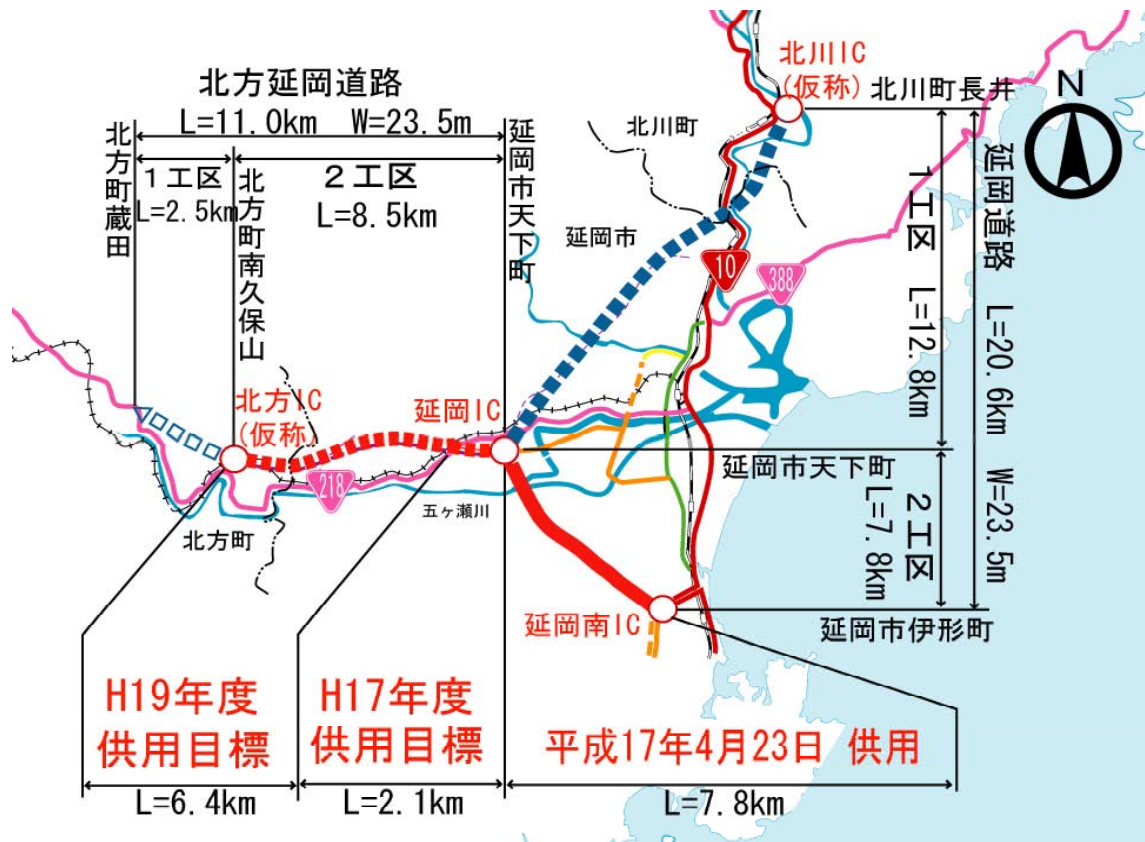
路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成 1 7 ～ 2 1 年度の供用目標		事業効果	平成 1 7 年度の執行目標	担当事務所
防災対策事業							
new! 国道 1 0 号 四家地区	宮崎県東諸県郡 高岡町内山～ 宮崎県北諸県郡 高城町本八重	1. 5km	H19年度	1箇所 防災工事完了	四家地区の異常気象時通行規制区間 （連続雨量200mm）の基準緩和又は 規制解除	設計完了	宮崎河川国道
new! 国道 2 2 0 号 宮崎～日南 3 地 区	宮崎県日南市宮 浦～ 宮崎県日南市風 田	11. 2km	H19年度	23箇所 防災工事完了	宮浦・風田地区の異常気象時通行規 制区間（連続雨量170mm）の基準緩 和又は規制解除	要対策箇所のうち 1 箇所着 手・完了	宮崎河川国道
震災対策事業							
new! 耐震補強	宮崎県内の橋梁 耐震対策	64橋	H19年度	緊急輸送道路の橋梁耐震 補強 3 箇年プログラム対 象橋梁の耐震工事完了	阪神大震災規模の地震に対しても、 落橋等の甚大な被害を防止し緊急輸 送道路としての機能の確保	耐震対策 15橋着手・完了	宮崎河川国道 延岡河川国道

宮崎県

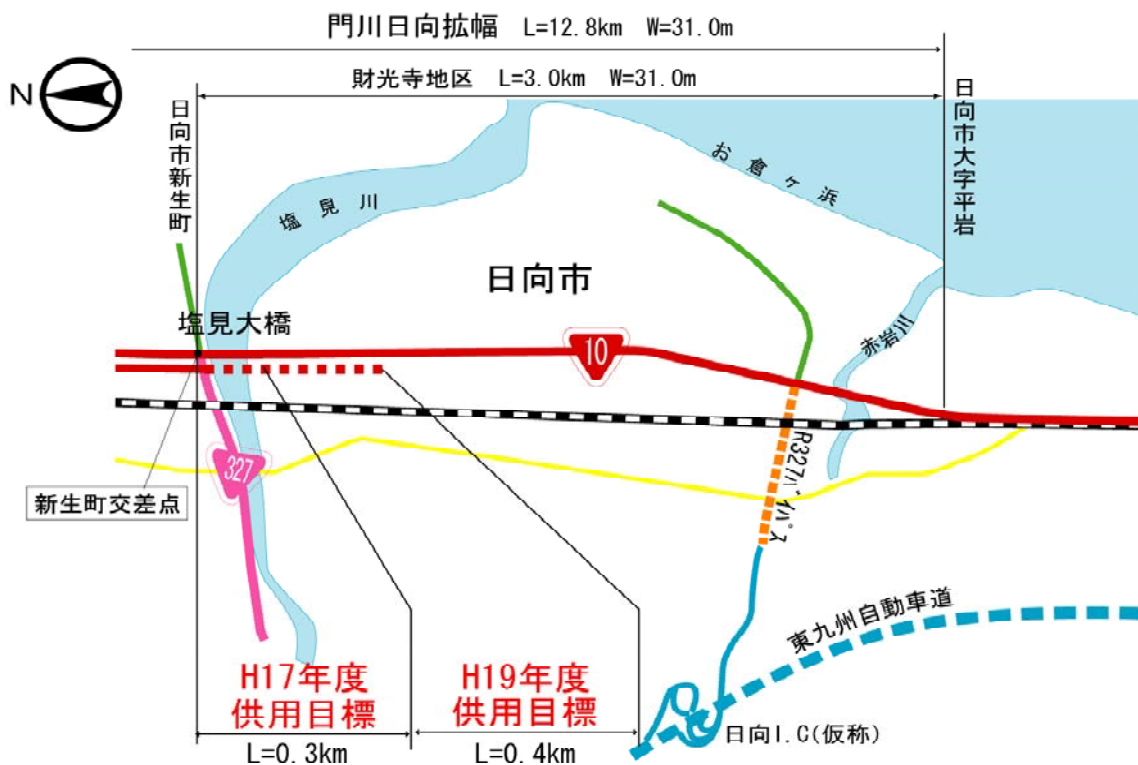


※ () 内は、ちやくプロ効果事例箇所を示す。

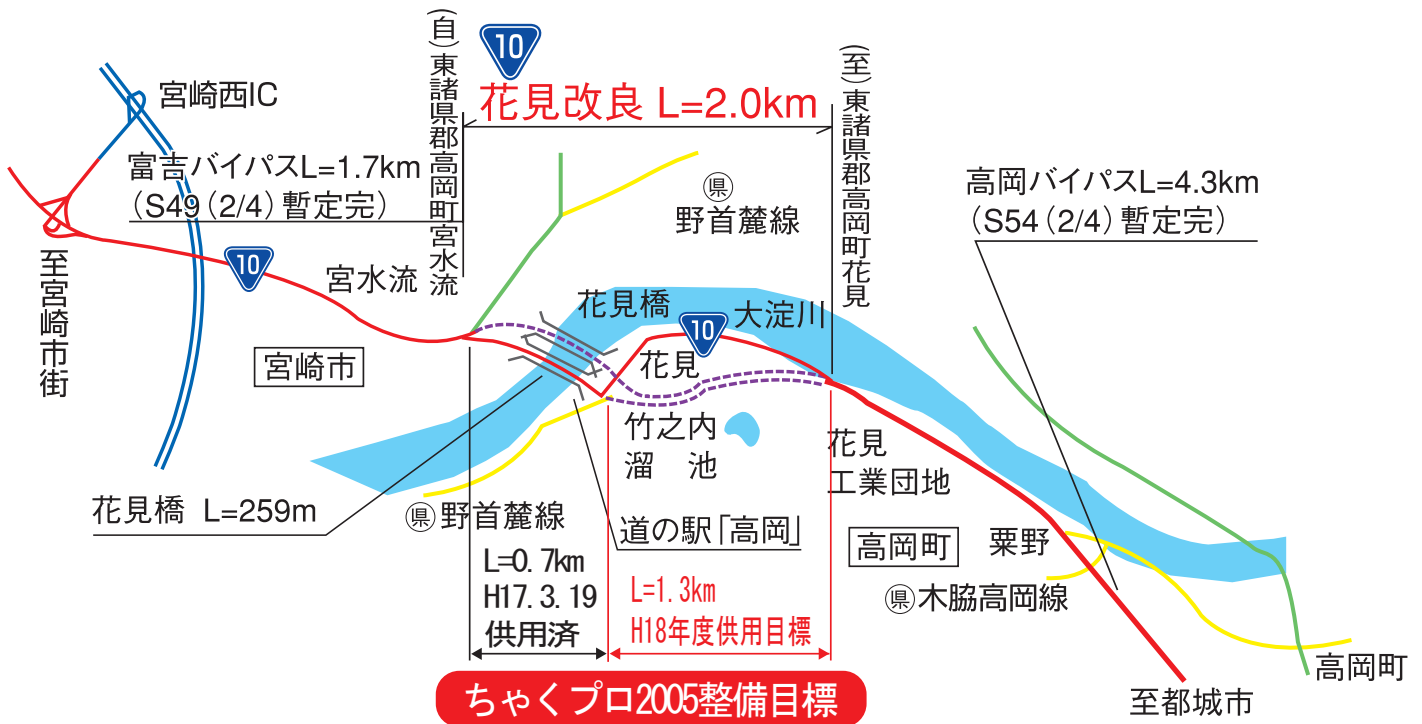
一般国道10号 延岡道路
一般国道218号 北方延岡道路



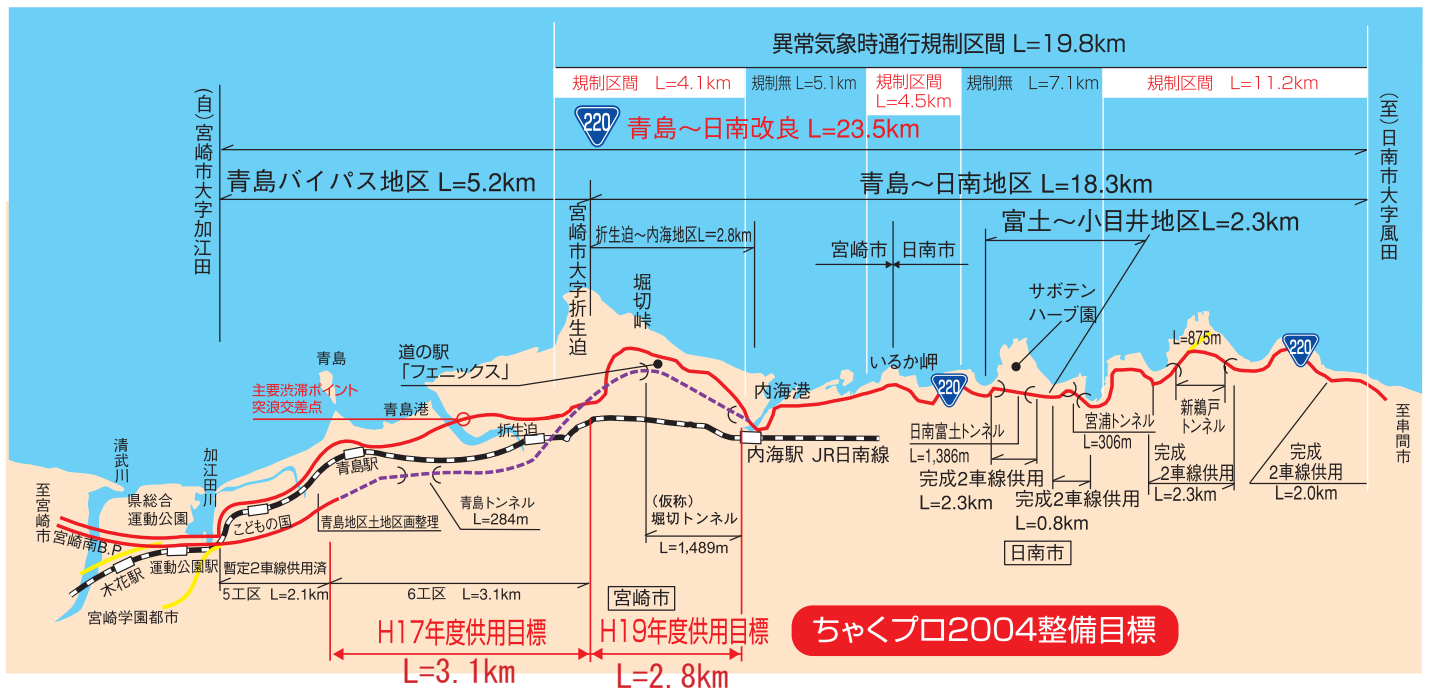
一般国道10号 門川日向拡幅



一般国道10号 花見改良



一般国道220号 青島～日南改良



一般国道10号 新富バイパス



一般国道10号 都城道路



九州の5年で見える道づくり

ちやく²プロジェクト

2004 / 2005

【プロジェクト事例】



一般国道10号 都城道路

(宮崎県 都城 市高木町～同市五十町)

○平塚 IC から五十町 IC 間 (L=1.9km) は、平成 21 年度の供用を目指します。

- ・交通が集中する市街地を避けることにより、交通の流れがスムーズになります。
- ・大雨時の冠水箇所の迂回路が確保されます。

○道路構造の変更や土エバランスの見直しなどの工夫により、初期コストを約 8 億円縮減します。



1. コスト縮減の工夫

完成形での施工を計画していた構造物等を暫定形に変更するなどの見直しを行い、コスト縮減に関する取り組みを実施しました。これにより初期投資を約 8 億円縮減できます。

2. 執行目標

	平成 17 年度の目標	供用目標
平塚 IC～ 五十町 IC	用地取得率 60 % 埋蔵文化財調査促進 33 %	平成 21 年度

3. 整備効果

●時間短縮効果 【約 14 万人時間/年】

●交通混雑の解消

交通が集中する市街地を避けることにより、交通混雑が解消され交通の流れがスムーズになります。

●迂回路の確保

大雨時の冠水箇所の迂回路が確保されます。

●物流の効率化

地域高規格道路の一部として機能することにより、都城市～志布志町間の工業や水産業等の物流の効率化が図られます。

一般国道218号 きたかたのべおか 北方延岡道路
(宮崎県東臼杵郡北方町～延岡市天下町)

○北方延岡道路の北方 IC～延岡間(L=8.5km)において、延岡市舞野で国道 218 号と接続することにより、2 年間前倒しで平成 17 年度に舞野～延岡間(L=2.1km)を部分供用し、整備効果の早期発現を図ります。(投資増加額約 4 億円に対し便益増加額約 17 億円)

○北方 IC～舞野間(L=6.4km)については、平成 19 年度の供用を目指します。

○供用開始した延岡道路(延岡～延岡南間)と一体となることで、熊本方面から宮崎方面の所要時間の短縮や定時制が確保され、国道10号の渋滞緩和や重要港湾細島港の物流の効率化(時間短縮31分)が図られます。



1. 早期整備効果発現の工夫

北方延岡道路は、北方ICから延岡IC間(L=8.5km)を、平成19年度に供用する目標でしたが、舞野地区において、国道218号と接続することにより、2年前倒して平成17年度に供用が可能となり、投資効果の早期発現を図ります。



舞野ランプ完成予想図

2. 執行目標

	平成 17 年度の目標	供用目標
舞野～延岡 IC	2.1km 区間 2／4 車線供用	平成 17 年度
北方 IC～舞野	用地取得率 90%、細見橋上部工着手 小川 1, 2, 3 号トンネル工事着手	平成 19 年度

3. 整備効果

●時間短縮効果 【約57万人時間/年】

延岡インターアクセス線と接続し、二次生活圏中心都市である延岡市までの所要時間が約14分短縮されることから、延岡以西地域とのアクセス性が向上すると共に3次医療施設への所要時間も短縮され、救命率の向上等住民の安心・安全が確保されます。

●延岡道路との相乗効果 【約97万人時間/年】

延岡道路、延岡南道路と接続することで、重要港湾である細島港と福岡・熊本方面との所要時間が約31分短縮され、物流輸送の高速化が早期に実現し、産業振興等に寄与します。

一般国道10号 長井地区白歩道整備

(宮崎県東臼杵郡北川町大字長井)

位置図



歩道未整備状況



10号横断状況

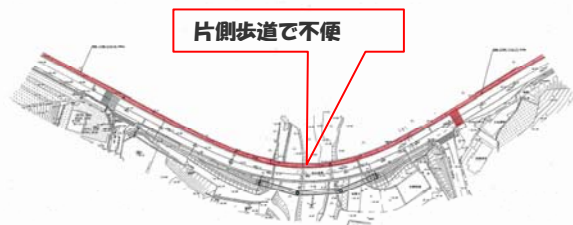


小中学生の通学状況



現況平面図

長井地区平面図 S=1:500



片側歩道で不便

事故データ

	H13	H14	H15
死傷者数	0	3	1
死者数	0	0	0

通学者数

歩行・自転車 180人/日

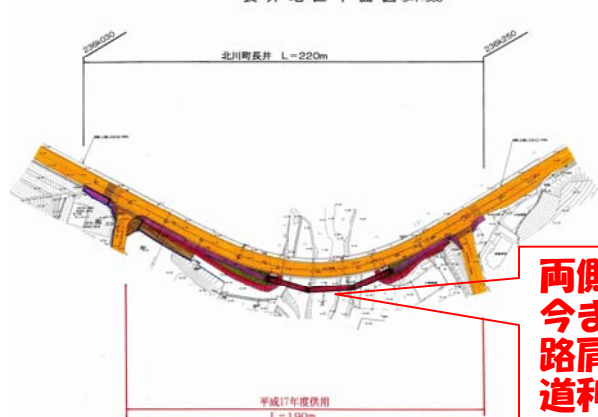
死傷事故率比 → 3.325

歩道整備前の状況

通学路なので小中学生の利用が多い。
信号機なし横断歩道を渡らないと通学できない。

目標：平成17年度中L=190mの歩道整備完了

長井地区平面図 S=1:500

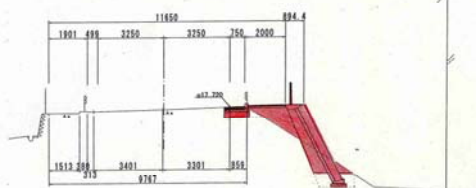


平成17年度供用
L=190m

236K200

(計画)

(現況)



両側に歩道を整備すれば…

今までのように、見通しの悪いカーブ区間で狭い路肩を通行しなくても良くなり、安全で快適な歩道利用が可能になります。

一般国道10号 平岩地区段差解消事業

(宮崎県日向市大字平岩)

波打ち歩道の段差勾配を解消すれば、高齢者や車椅子利用者にやさしい歩道へ生まれ変わります。

また、地元の皆様の意向を事業に反映します。

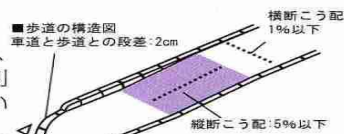
位置図



段差解消事業

段差の解消を進めています。

歩道と車道の段差を2cm以下で整備し、勾配をゆるやかにして高齢者、車イス利用の方等が通りやすい歩道に変わっていきます。



目的は利用者の意向と地域の実態を把握した段差解消事業

平岩地区の皆様の意向を確認し、調査設計に反映する

平成17年度中に段差勾配解消を実施
(L= 300m)

平成16年度交通量観測	
自転車交通量	3台/h
歩行者交通量	211人/h

事故データ			
H13	H14	H15	合計
19	22	12	53

既存歩道の波打ち状況



歩行者にきびしい波打ち歩道

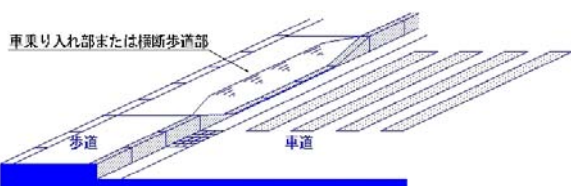


4～6%の勾配が点在



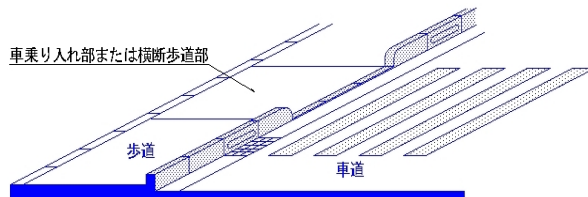
歩道と車道の段差が多い

既存歩道の波打ち構成（イメージ）



幅員が狭い歩道では、車の乗入れ部や横断歩道部において、車道とのすり付けが斜めになり歩行者にとって非常に歩きにくい歩道となっています

段差勾配解消後の歩道（イメージ）



歩道と車道の段差を少なくすることで、斜めの段がなくなり平坦性が確保され、歩行者にとって非常に歩きやすい空間となります

みやざき さどわら しもなか かたせばる
一般国道10号 宮崎郡佐土原町下那珂字片瀬原

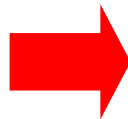
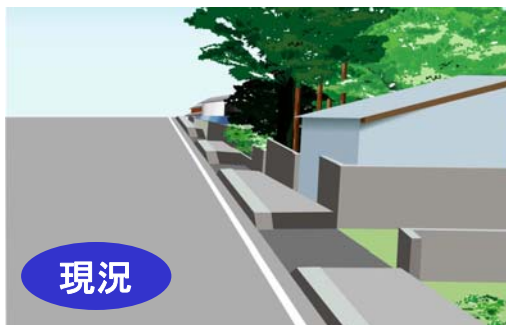
宮崎河川国道事務所
完成予定年度:平成17年度

歩道の波打により自転車等の通行がしにくい
歩行者が段差でつまづいたりして危険



現地状況

自動車台数:25,615台/日(H11交通センサス)
歩行者数:52人/24h(H11交通センサス)
自転車数:812台/24h(H11交通センサス)
近くに学校があり、通学路である



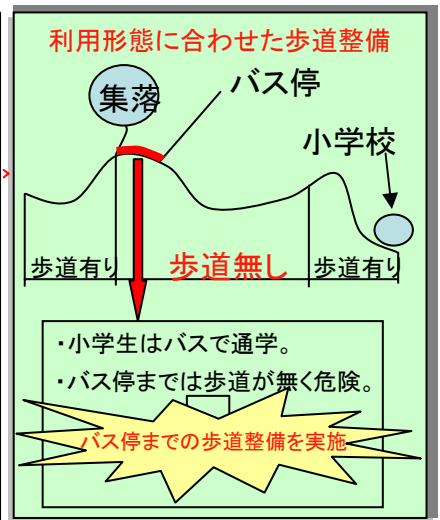
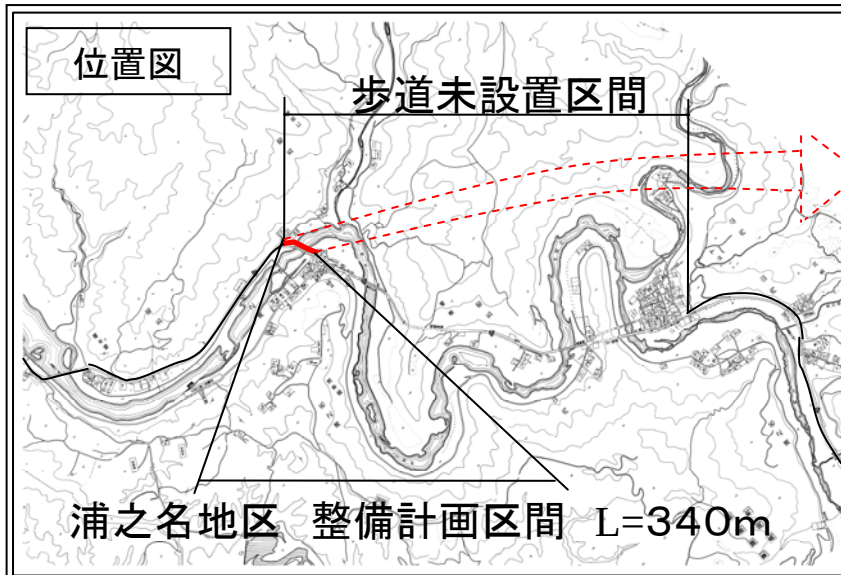
効果:段差勾配の等の解消により、歩行者、自転車等の
交通安全・快適性の向上が図れます。

一般国道10号

ひがししろかた たかおか うら の みょう
東諸県郡高岡町浦之名

宮崎河川国道事務所
完成予定年度:平成19年度

歩行者・自転車の安全な通行が確保できない



歩行者を避けるため、大型車が対向車線にはみ出している。

現地状況

自動車台数:9,264台/日(H11交通センサス)
歩行者数:44人/24h(H11交通センサス)
自転車数:8台/24h(H11交通センサス)
近くに学校があり、通学路である

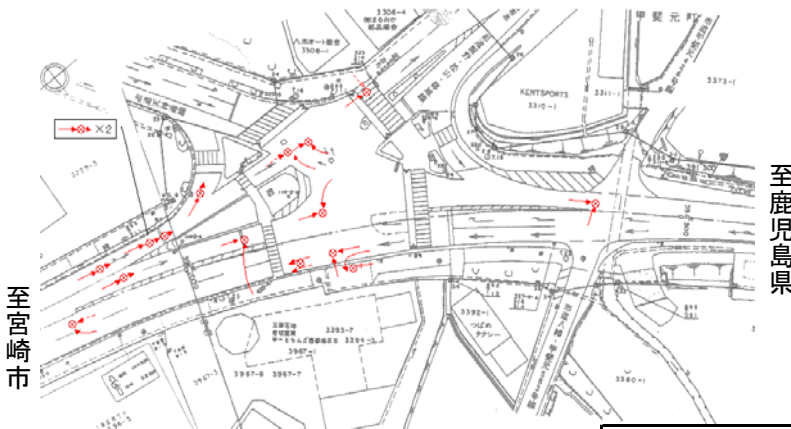
効果:利用形態に合わせた歩道を設置し、歩行者・自転車の安全性向上を図ります。

一般国道10号

みやこのじょう か い もと 都城市甲斐元町 (甲斐元町交差点)

宮崎河川国道事務所
完成予定年度:平成17年度

交差点内の右折直進事故が発生
左折車両による追突が発生



【凡例】	
→	自動車
---→	二輪車
→	自転車
---→	歩行者

①交差点のコンパクト化

②センターポストコーンの設置

③自転車通行帯のカラー化



至鹿児島県



効果: 交差点整備により、事故が47%に減少し、2年間で4.5倍の投資効果が予測されます。

一般国道220号

みやざき たちばなどおり 宮崎市橘通1～4丁目

宮崎河川国道事務所
完成予定年度:平成18年度

段差があり、自転車や車いすの利用が不便
視覚障害者の通行が不便



現況

整備計画延長
L=1.7km



現地状況

(H11交通センサス)

自動車台数:41, 811台/日

歩行者数:9,013人/12h

自転車数:3,060人/12h

周辺は、官公庁施設を始め、文化施設、商業施設がある商店街で自転車・歩行者の通りが非常に多い地区になっている。



整備前



整備後

効果:バリアフリーに対応した、すべての人にやさしい
歩行空間をつくれます。

一般国道220号

みやざき たちばなどおり 宮崎市橘通2丁目 (ワシントンホテル前交差点)

宮崎河川国道事務所
完成予定年度:平成17年度

宮崎県内の交通事故件数は平成16年に初めて1万件を超え、平成15年からの増加率では、20.1%と全国第一位と不名誉な状況にあります。

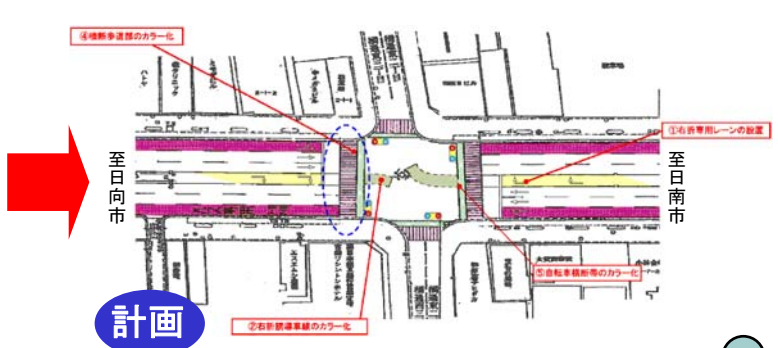
事故ポイントプロット



事故種別グラフ



交差点整備を行うことにより、死傷者数が58%に減少(予測)



- 効果1: 交差点整備を行うことにより事故が58%(予測)に減少します。
- 効果2: 右折車線設置により右折時、追突時の事故が減少します。
- 効果3: 交差点整備を行うことにより2年間で8.2倍の投資効果が予測されます。

一般国道220号

みやざき なか むら 宮崎市中村1丁目 たちばなばしみなみづめ (橋橋南詰交差点)

宮崎河川国道事務所
完成予定年度:平成17年度

右折車による直進車の阻害



渋滞対策事業箇所

効果: 右折車線延伸により阻害されていた直進車の渋滞 (最大525m) が解消され、周辺環境の改善が図れます。

みなみな か なんごう なかむら いちまち だ
一般国道220号 南那珂郡南郷町中村字壱町田

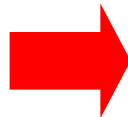
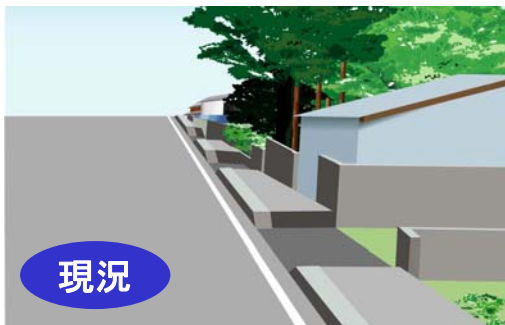
宮崎河川国道事務所
完成予定年度:平成17年度

自転車・車いす等の通行が困難
歩行者が段差でつまづいたりして危険



現地状況

自動車台数:9,072台/日(H11交通センサス)
歩行者数:461人/24h(H11交通センサス)
自転車数:250台/24h(H11交通センサス)
近くに学校があり、通学路である



効果:段差勾配等の解消により、歩行者、自転車等の
交通安全・快適性の向上が図れます。

一般国道10号 のべおか 延岡地区電線共同溝

(宮崎県延岡市浜砂町～同市出北町)

▼整備前の状況



▼整備中の状況



◎コスト削減の工夫
埋設管路材の見直しにより、材料費の建設コスト削減(約10%の削減)を図りました。

◎執行目標

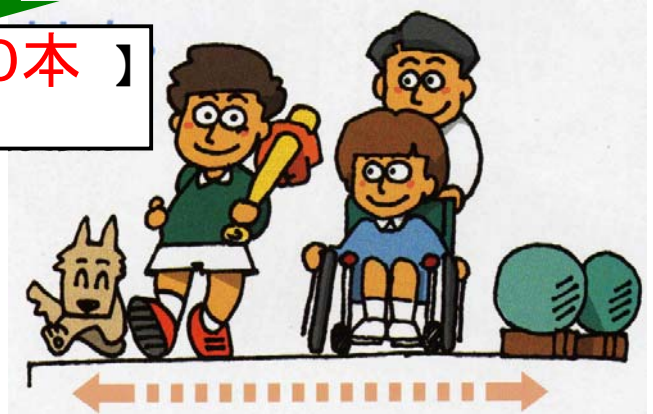
	平成17年度の執行目標	完成目標
延岡地区	無電柱化完了	平成17年度

◎整備効果

平成17年度に延岡市街地のL=2.4km間(両側)が完成予定

無電柱化 【 56本 → 0本 】
バリアフリー化

◎延岡地区の都市景観が向上！
◎歩行者の安全性・
快適性が向上！



国道10号 おおつか 大塚地区電線共同溝 みやざきし おおつかまち (宮崎県宮崎市大塚町)

国道10号宮崎大橋西詰付近から西ノ原交差点までの600mにおいて、電線類（電力・通信）の地中化を行います。
道路空間から、電柱・電線が無くなり、標識柱等も大幅に減少させることにより、「道路景観の向上」、「バリアフリー対策」や「ライフラインの強化」を図るものである。



施工前



施工後(完成予想図)

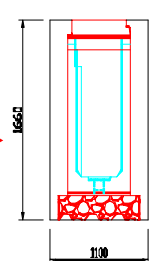
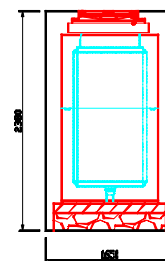
1. 概要

国道10号において平成16年度から、宮崎大橋西詰近郊から西ノ原交差点までの0.6kmの電線類地中化事業を進めている。

大塚地区を整備することで、宮崎市中心地から宮崎西ICまで約6.5km無電柱化が完了し、中心部から連続する直轄区間の商業地域の無電柱化が完了する。

950 × 1500 × 2200

550 × 1050 × 2000



2. コスト縮減

通信系配線計画の見直し	既設情報BOXの管路を活用することで、通信系の管路数を削減し特殊部の構造変更に伴う土工量の減少を行うことでコスト縮減を図る。(23%)
-------------	---

3. 執行目標

	平成17年度の執行目標	供用目標
大塚地区	電線共同溝設置完了	平成18年度

4. 整備効果

- 電線類を地中化し、柱状型機器を採用することで、歩道上の障害物が無くなり歩道が広く使用できるようになり、**安心で快適に歩道を利用**できる。
- 台風等の災害による電柱倒壊・電線の切断で発生する**二次災害を未然に防ぐ**ことができる。
- 地中化とあわせて、道路整備を行う。その中で連続的な**バリアフリー整備**を行うことができる。
- 直轄（宮崎河川国道事務所）管理区間の**無電柱化率11%向上**に寄与
(平成16年度末時点 無電柱化率31%)

防災－①

国道10号 四家地区 道路防災対策 (宮崎県東諸県郡高岡町内山 ～ 同県北諸県郡高城町本八重)

- ・ 四家地区の異常気象時通行規制区間（連続雨量200mm）に存在する要対策箇所を改良することにより、**規制区間の緩和**を目指します。
- ・ 四家地区の要対策箇所を平成19年度までに完了。
- ・ 新たな施工方法の活用により、**コスト縮減**を図る。



1. コスト縮減の工夫
新技術・新工法を積極的に活用し、コスト縮減を図ります。

2. 執行目標

	平成17年度の執行目標	完了目標
四家地区	対策箇所：1箇所（設計完了）	平成19年度（1箇所）

3. 整備効果

- ・ 連続雨量が200mmを超えても通行規制を行うことが少なくなり、物流の効率、生活環境が向上します。
- ・ 災害に対する機能が向上します。

国道220号 宮崎～日南3地区 道路防災対策 みやざき にちなん どうろぼうさいたいさく みやざきけん にちなんし みやうら ～ どうし かせた (宮崎県日南市宮浦 ～ 同市風田)

- ・ 宮崎～日南3地区の異常気象時通行規制区間（連続雨量170mm）に存在する要対策箇所を改良することにより、**規制区間の緩和**を目指します。
- ・ 宮崎～日南3地区の要対策箇所を平成19年度までに完了。
- ・ 新たな施工方法の活用により、**コスト縮減**を図る。



1. コスト縮減の工夫

新技術・新工法を積極的に活用し、コスト縮減を図ります。

2. 執行目標

	平成17年度の執行目標	完了目標
宮崎～日南3地区	対策箇所数： 1箇所	平成19年度（23箇所）

3. 整備効果

- ・ 連続雨量が170mmを超えても通行規制を行うことが少なくなり、観光資源の活用、生活環境が向上します。
- ・ 災害に対する機能が向上します。